



## 学校と地域の連携の取組

# 松江東高生による川津公民館夏休みプログラム

松江東高校と川津公民館の取組みが2年目となりました。松江東高校では、1・2年生はすべての生徒が探究学習を行い、3年生は選択で10名の生徒が「EAST 地域探究」という授業の実践を地域で行っています。高校生が自ら考え、公民館（地域）が生徒を支え、活動の場を提供している。この夏、高校生も参加者の子どもたちも、素晴らしい経験をしたと思います。



「楽しく宿題をしよう」 けなぶれ学習法を伝え、一緒に勉強。



「書道パフォーマンスにチャレンジ」  
書道の楽しさを体感。



「海ゴミで工作をしよう」  
実際に海岸に行き、ゴミを拾ってアート。



「本に出てくる『おおぶた』に勝つための家を描こう」絵本に出てくる家をみんなで考えました。

## 地域が子どもたちを支える取組 『松江てらこや』事業 各地で実施

今年度も14(昨年度は12)の公民館等が学校外の学習等の機会を提供するために『松江てらこや』を実施しました。また、『てらこや』では、学習以外に絵本の読み聞かせ・行燈作り・工作教室・子ども夏祭りなどたくさんの体験も提供してもらいました。今年度、大学生が主体となって運営する『てらこや(白潟・乃木)』も誕生しました。また、高校生・中学生もボランティアで『てらこや』に協力しています。心強い若者たちが、しっかり育っています。

### 『松江てらこや』実施場所

- ・持田 ・本庄 ・朝日 ・玉湯
- ・宍道 ・雑賀 ・鹿島 ・忌部
- ・城北 ・白潟 ・子どもホーム(城北)
- ・八雲 ・島根 ・大庭 ・乃木

※法吉は、夏休み以外で実施しています。



白潟では、よこばまギャラリーや公民館で島大生6人と地域の方で『てらこや』を運営。



乃木公民館 NPO 法人 KEYS が『てらこや』を運営。



大庭公民館 松江南高校・島根大学 県立大学からボランティアで参加。教えながら一緒に勉強。



## 地域の「ひと・もの・こと」を学ぶ 取組 ボランティアの集い・職員研修 各学園で実施

津田古志原夢きぼう学園では、「第9回ボランティアのつどい“学校へ行って!語ろう!DAY!”」が開催されました。この集いは、地域学校コーディネーターと事務職員を中心に企画されました。ボランティア活動の紹介があった後、ボランティアと教職員とのおしゃべりタイムがあり、楽しいひと時を過ごしながら交流と連携が深まりました。

ほっとハート東出雲学園では、学園の全体会・部会にあわせて「ふるさと講演会」が開催されました。松江市社会教育委員の佐次雅美さん（東出雲町在住）を講師に「東出雲あれこれ～地域と学校～」と題して、東出雲町の歴史や産業・教育、教育を取り巻く環境や学校に期待するものなどについてのお話がありました。



まつえ天神川学園では、「ふるさと教育職員研修」が、各校の教頭と地域学校コーディネーターにより計画されました。どう打ち体験や和菓子づくり、白鳥号クルーズなどが行われました。「地域の良さや地域を知ることの大切さ、学園の先生方と顔を合わせて同じ体験をすることの大切さを感じた」などの声が聞かれました。

## 「ふるさと教育」を広げる 取組 大口町の6年生との交流



昨年度より市内小学6年生（希望者）が、堀尾吉晴公生誕の地、愛知県大口町を12月に訪問しています。今年度は、8月に松江を訪問する大口町児童との交流も行うこととし、7月に参加者募集を行いました。

当日は、午前中に松江市内児童の顔合わせと歓迎会の準備、午後には大口町児童との交流（歓迎会・松江城や歴史館の見学）を行いました。

短い時間でしたが、松江市の代表として大口町の6年生を歓迎・交流でき、12月の訪問・交流が更に楽しみになったようです。



お問い合わせ先

生涯学習課（山田祐司）

TEL 55-5288

FAX 55-5543

E-mail: [s-kikaku@city.matsue.lg.jp](mailto:s-kikaku@city.matsue.lg.jp)



学校教育課

学び推進係（林 和博）

TEL 55-5341

FAX 55-5251



E-mail: [manabi@city.matsue.lg.jp](mailto:manabi@city.matsue.lg.jp)

お気軽にご連絡ください!

バックナンバー  
はこちらから